

ご質問・VEご提案・見積依頼など、どのようなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。



高知丸高

特殊基礎工事

第192号

新技術情報

令和4年5月

〒781-0014 高知県高知市薊野南町12番31号
[URL] <http://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641
[Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp

第25回四国産業技術大賞 最優秀革新技術賞 / 令和2年度 高知県発明協会会長賞 / NETIS申請中

ピンジョイント式 ロングスパンSqCピア 長尺橋梁



スパン支間長=15mを超えるもの(16m~40m)

現場の条件により杭打設箇所が限定され支間長を伸ばす必要がある場合、必然的に現場継手を要する主桁が必要となります。

長尺橋梁は腹板継手にピン連結を採用することでボルト本数を大幅に減らし、超大スパン支間長の栈橋構造の中でも特にシンプルで最も工期・工費の削減につながると自負しており、特に緊急性を要する仮栈橋・構台の構造としては最適です。(リース・売切 両方可)

長尺橋梁 施工フロー



①地組準備



②プレート設置



③接続



④上部ボルト連結



⑤連結ピン挿入



⑥下部ボルト固定



⑦主桁架設



⑧対傾構架設



⑨覆工板敷設



⑩手摺り設置

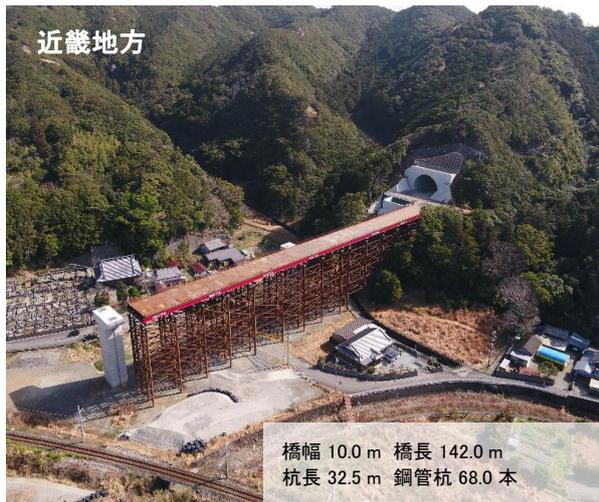
ロングスパンSqCピア工法



スパン支間長=15m以内

仮栈橋の工費削減・工期短縮が最優先の場合、幅員6.0m以下でクローラクレーンは100t吊以下。
この条件に最適な工法がキャップ式SqCピア工法。現場のニーズに柔軟に対応するため長支間に対応。
ロングスパンSqCピア工法として、支間長15m以内の仮栈橋を、1本物の主桁、横断1列支持杭で可能とします。

SqCピア工法 施工例



DX「オンライン朝礼」実施中！！

新年度より、DXの一環として、3密回避、短時間勤務に向けて、毎日の朝礼をオンラインで実施しています。
本社と工場の全社員と、必要に応じて現場職長が参加できるように、全体の報・連・相の精度を高め、情報を共有し、安全最優先で効率的な作業を目指します。



配信停止・変更・問い合わせはmarutaka@ceres.ocn.ne.jpまで連絡お願い申し上げます。